

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第2回坂戸市健康なまちづくり審議会
開 催 日 時	令和4年10月11日 13:30～14:45
開 催 場 所	坂戸市民健康センター 機能訓練室
会 長 の 氏 名	金子 嘉徳
出席者（委員）の 氏名・出席者	川畑著洋 山王丸靖子 真殿仁美 金子嘉徳 中西明美 稲垣弘美 倉知晃 鈴木博貴 角田津英子 助川文子 10名
欠席者（委員）の 氏名・欠席者	清水要 深井智子 志村和人 3名
傍 聴 者 数	2名
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	こども健康部次長 井上 晋 市民健康センター所長 有田 さおり 市民健康センター副所長 倉持 雅史 市民健康センター所長補佐 片桐 美佳 市民健康センター母子保健係長 栗田 夏季 市民健康センター健康政策係主任 吉田 有里
地 域 計 画 (株)	中林大樹
会 議 次 第	1 開会 2 挨拶 3 審議事項 （1）第3次坂戸市健康なまちづくり計画策定に係る「こころとからだの健康に関する市民アンケート」の最終案について （2）子育て世代に関するアンケート調査の実施について （3）その他 4 その他 5 閉会
配 布 資 料	資料1 こころとからだの健康に関する市民アンケート (別紙) 令和4年度第1回坂戸市健康なまちづくり審議会からの指摘事項への回答 資料2-1 子育て世代に関するアンケート調査の実施について 資料2-2 子育て世代の方へ～こころとからだの健康に関するアンケート～(妊娠届・パパママ講座用) 資料2-3 子育て世代の方へ～こころとからだの健康に関するアンケート～(乳幼児健診用)
	議事の経過
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事 務 局	審議事項（1）説明
会 長	ご意見やご質問がありましたらお願い致します。
委 員	アンケート調査票P2の間16についてですが、回答選択肢の方にも「ゆっくり」を記載した方が良いのではないのでしょうか。農林水産省の『食

		育に関する意識調査』では「ゆっくり」を入れているので、揃えた方が 良いのではないかと思います。	
事	務	局	御指摘の通り、選択肢の方には「ゆっくり」を記載していませんでした ので、ご意見を取り入れて「ゆっくり」を追加したいと思います。
委		員	今回のアンケートでは「健康に関する情報をどのように入手しているの か、何を通じて情報を入手しているのか」といった、情報源に関する設 問は入れないのでしょうか。
事	務	局	ページ数の関係もあり、情報源に関する設問は入れていませんでした。 コンサルタントを含め事務局の方で改めて加える方向で再検討したいと 思います。
委		員	アンケート対象者の抽出において、属性の部分、年齢層や住んでいる地 域は均等な数にするように調整するのでしょうか。坂戸市の中心部在住 の人とそれ以外に在住の人では色々なことに対するアクセスが異なると 思いますので、そういった配慮をされるのでしょうか。
事	務	局	年齢層につきましては回答率が高い高齢者層を考慮したうえで抽出して いますが、地域につきましては無作為抽出としています。
事	務	局	審議事項（２）説明
会		長	ご意見やご質問がありましたらお願い致します。
委		員	先程と同様に本アンケートでも「健康に関する情報をどのように入手し ているのか、何を通じて情報を入手しているのか」といった設問を追加 していただきたいと思います。また、食育に関する設問では「何をもち て関心があるとするのか、関心があって何をしているのか」といった深 堀はしないのでしょうか。
事	務	局	子育て世代に関するアンケートですので深堀していきたい点ではありま すが、郵送料の関係からページ数の制限があるため今回は深堀しない形 で実施できればと思います。別で行う食育アンケートを参考に計画策定 を進めていければと考えております。情報源に関する設問はこちらも再 検討したいと思います。
委		員	審議事項（３）その他説明
会		長	何か質問がありますか。
委		員	ロジスティクス回帰分析において、前回調査での回答を２軸に分けてい ますがその分け方を教えてください。分け方を記載すると分かり易いと 思います。
委		員	【普段、自分で健康だと思いますか】は「とても健康、まあまあ健康」 と「あまり健康でない、健康でない」で分けています。【現在あなたは 幸せですか】は「０～５点」と「６～１０点」で分けています。
会		長	ありがとうございました。他に何かご意見、ご質問ありますか。無いよ うですので、今後について事務局からご説明をお願いします。
事	務	局	市民アンケートにつきましては、皆様からのご意見を反映した「確定 版」を最終的には会長に確認していただき、委員の皆様には郵送にてご 報告させていただきます。
会		長	ありがとうございました。改めて委員の皆様から何か一言、何かご意

		見をお聞かせください。
委	員	歯科医としての意見、感想ですがコロナに対する恐怖心が弱まったのか、最近を受診率が上がったように感じます。今までこれなかった人が重篤な症状になっているケースもあるので、これからの検診で治療を進められればいいと思います。
委	員	先日、浦和美園イオンモールの「健康フェスティバル」に参加しまして、「食育折り紙」や「食育かるた」を実施してきました。普段と違う慣れない環境下でのイベントということもありもう少しタレント性を持ってやったほうが良かったかなとも思いました。また、そこで感じたのが、親が興味をもたないと子どもがやれない、子どもがやりたくても親が興味をもたないことは手を引っ張って連れていかれてしまうということで、これは本当に親次第だなと思った次第です。
委	員	「健康を文化として捉えよう」という視点があり、これは2009年に経済産業省が提唱し、健康文化産業といった考え方があります。これから坂戸市では「健康」をどのように取り入れるのか、どのように町づくり全体に「健康」を結びつけるのか。どこにゴールをおくのか。これから次計画策定の際にはそういったことも検討が必要かと思えます。また、行動変容を促す仕掛けなども重要だと思えました。行動経済学の専門家などを迎えて、多様な視点から健康を取り上げていく必要があるかなと思えます。
委	員	坂戸市食育プログラムで、小学校4年生とその保護者を対象にしたアンケートを実施しています。アンケートの回収率を上げるべく教育センターの先生、学校の先生に協力していただいています。また、先程のお話して出た行動経済学ですが、ナッジをかきせる、認知を介さないで行動するような仕掛け、町中の食環境や健康作りの環境についてもそういったことが出来ればと思います。
委	員	年に数回、健康的で栄養のある食事ができるようにと、料理教室をしています。今回は委員として、市民の立場から見た健康づくりに尽力できればと思います。
委	員	当工場では「外周ウォーキング」を実施しています。昨年度はコロナの影響で中止しましたが、今年度は開催しました。これはタイムを競うものではなく、自分で設定したタイムに近づけられるように歩くものです。社員・パート皆で楽しく健康づくりをしています。
委	員	食育プログラムを進めることで、子どもたち、その保護者に対しても「食育」を推進しています。食品ロスといった問題についても、SDGsの視点から食育を進めることが出来ればと思います。
委	員	先生たちの意見を聞いて色々と勉強させていただいています。最近、高齢者の方が自転車で少し危うい運転しているのを見ましたが、いずれ自分もそうなる事を考えました。また、コロナの影響で家にこもっている方が多いですが、そういった人たちが家を出たくなるような催しを考えていただけたらと思います。
委	員	「お達者体操教室」を10年やっており元気です。教室には30～40

	<p>人ほど来ますが平均年齢が78歳です。身体への負担が少なく料金も安いので、やりたい人も多く問い合わせも多いです。しかし、場所が無いため中々できません。なんとかそういった人たちにも行き届くようにできればと思います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>ありがとうございました。次回以降の審議会の日程についてお知らせします。第3回審議会は、令和5年2月15日（水）午後1時30分から、場所は坂戸市立市民健康センター機能訓練室で行います。議題は調査結果報告となります。よろしくお願ひします。</p>